



第3次藤岡市環境基本計画 (改訂版)

2019-2028

藤岡市

はじめに



私たちの藤岡市は、四季折々に表情を変える山々や、神流川や鮎川に代表される清流など、山紫水明で豊かな自然環境に恵まれたまちです。

このすぐれた自然環境を守るために、実施すべき環境保全と地球温暖化対策における基本的方向や施策をまとめた「第3次藤岡市環境基本計画」を平成31年3月に策定し、市民及び事業者の皆様と行政が一体となって、環境活動を実践してきました。

第3次藤岡市環境基本計画は当初、策定より5年が経過してから改訂を行う予定でしたが、環境分野における変化が大きく、また、本市における環境分野の新たな取り組みを反映させるべく、計画の改訂を1年間前倒しし行いました。

近年は異常気象が多発し、台風等の気象災害が激甚化するなど、地球温暖化に伴う環境への影響が強まる一方です。このような情勢において、気候変動に関する議論が世界中で行われており、COP26（国連気候変動枠組条約第26回締約国会議）では、世界の平均気温の上昇を産業革命以前から1.5℃未満に抑えることが目標にされるなど、環境保全への取り組みに対する強化が求められています。

本市は、国が2050年カーボンニュートラルの実現を目指す中、市内の脱炭素化を進めるために、率先して「2050年ゼロカーボンシティ」を表明しました。また、「温室効果ガス排出量ゼロ」、「プラスチックごみゼロ」、「食品ロスゼロ」を目標の1つとする「ぐんま5つのゼロ宣言」の趣旨に賛同し、同じ目標から構成される「ふじおか5つのゼロ宣言」を県内市町村に先駆けて表明し、環境負荷の小さい、持続可能な社会構築に向けて施策を展開しています。

第3次環境基本計画（改訂版）においては、この宣言を踏まえた内容とするほか、これまで実施してきた施策の実績を踏まえ、施策の内容や目標について、見直しを行いました。

この度改訂した計画を通じて、本市における市民及び事業者の皆様へ、実施すべき施策や目標を認識していただき、共に歩いていくことで、自然豊かな藤岡市を未来へつなげてまいります。

おわりに、この計画の改訂にあたって貴重なご意見をお寄せいただいた多くの市民の皆様、また、ご審議いただきました藤岡市環境審議会委員の方々に心から感謝と御礼を申し上げます。

令和5年3月

藤岡市長 新井 雅博

藤岡市環境基本計画

目 次

第1章	計画の基本的事項	
第1節	計画中間見直しの背景	1
第2節	計画の位置付け	4
第3節	計画の推進主体	5
第4節	計画の期間	6
第5節	計画の対象	7
第6節	計画の進行管理	8
第2章	計画策定の方向性	
第1節	日本及び世界における環境政策と社会情勢の変化	9
第2節	本市の課題と対応の方向	14
第3節	計画策定の方向性	19
第3章	望ましい環境像と施策の体系	
第1節	望ましい環境像	21
第2節	施策の体系	22
第4章	施策の展開	
第1節	基本目標1 脱炭素社会の実現	24
第2節	基本目標2 循環型社会の構築	34
第3節	基本目標3 自然と共生する社会	42
第4節	基本目標4 安全・安心な社会	56
第5節	基本目標5 環境保全の学習と活動	67
資料編		
1	藤岡市環境基本条例	74
2	藤岡市環境審議会規則	77
3	藤岡市環境審議会委員名簿	78
4	策定経過	79
5	アンケート調査結果	81
6	第2次藤岡市環境基本計画施策実施状況	89
7	用語の説明	93